



# Alkaline Phosphatase, recombinant (Calf intestine)

## I. 製品説明

本品は、仔牛小腸由来の Alkaline Phosphatase を酵母で発現させたものです。

## II. 保存

-20°C

## III. 活性定義

1 unit は、*p*-Nitrophenyl Phosphate から、37°C、pH 9.8 で、1 分間に 1 μmole の *p*-Nitrophenol を遊離させる酵素活性とする。

## IV. 起源

遺伝子組換え酵母

## V. 形状

25 mM Tris-HCl  
1 mM MgCl<sub>2</sub>  
0.1 mM ZnCl<sub>2</sub>  
50% Glycerol  
pH 7.6、at 4°C

## VI. 酵素反応条件

- ・反応温度 : 37°C
- ・バッファー : 専用
 

50 mM	Tris-HCl
0.1 mM	EDTA
pH 8.5、at 20°C	

## VII. 添付品

- ・10 x rCIP Buffer
- 添付反応バッファーは、酵素反応条件の 10 倍濃度です。

## VIII. 純度

本酵素 100 units と 1 μg の  $\lambda$ HindIII フラグメントとを、37°C で 4 時間反応させても、DNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。  
本酵素 100 units と 2 μg の基質 RNA とを、37°C で 1 時間反応させても、RNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。

## IX. 使用例

ベクター-DNA		1 μg
10 x rCIP Buffer		2 μl
Alkaline phosphatase		1 μl
d.d.H <sub>2</sub> O	up to	20 μl
↓		
5' 突出末端または平滑末端	37°C	10 分間
3' 突出末端	37°C	30 分間
↓		
75°C 5 分間 熱失活		
↓		
ライゲーション反応など次のステップに進む		

本品は、試薬（試験研究用）として販売しているものです。  
医薬品の用途には使用しないでください。